



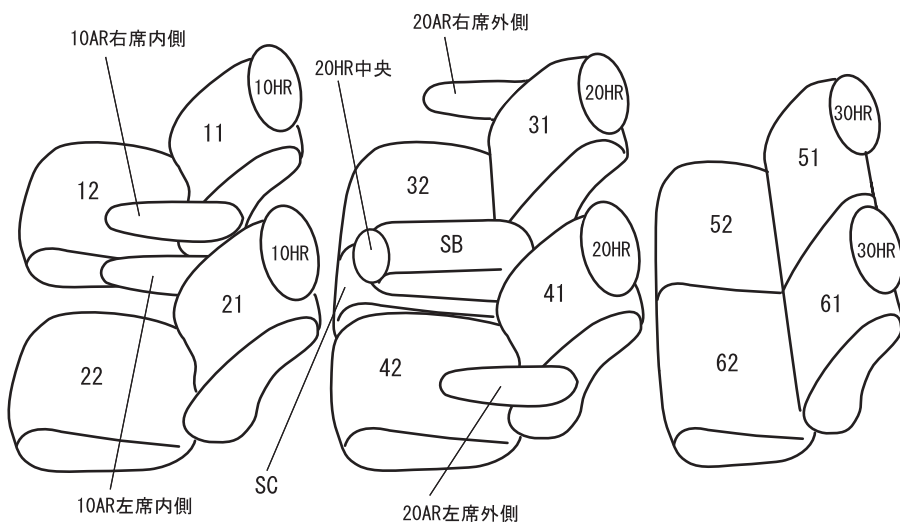
マツダ プレマシー ニッサン ラフェスタ

専用シートカバー取付説明書

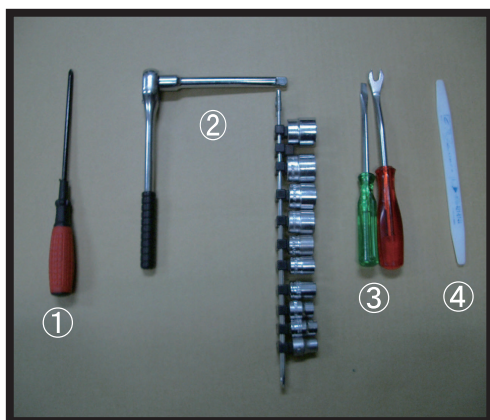
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、②の工具を使用します。

*この車種では、①と③の工具は使用しません。



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816

この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。





- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



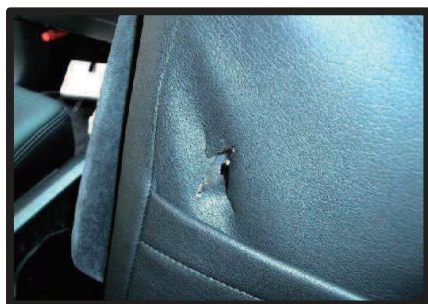
- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①座面カバーをシートのラインに合わせて置きます。



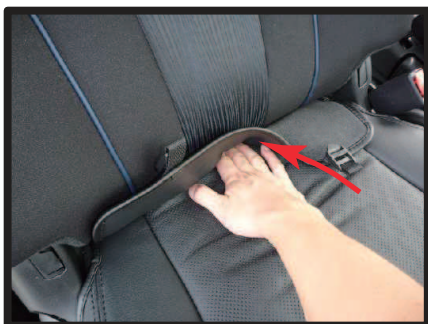
④入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



②ラインがずれないように気を付けながら、シート全体にかぶせます。



⑤カバーのラインがずれていない事を確認したのち、カバーの側面の生地を、図のようにヘラ等を使用し、シートのプラスチック部分の隙間に入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



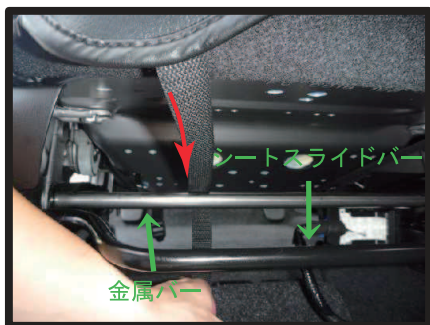
⑥シート内側面も⑤と同様に入れ込みます。



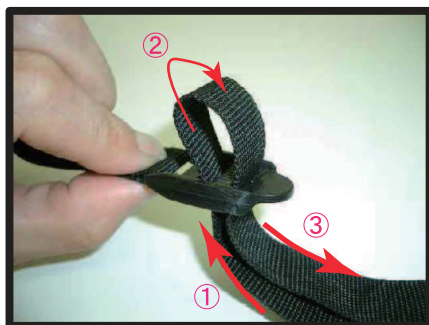
⑦カバー前部に付いているベルトを、シートの下側を通し、後ろ側へ引き出します。



⑩④で引き出した生地が付いているバックルにベルトを固定します。



⑧ベルトをシート下側へ通す際は、図のようにシートスライドバーと金属バー（運転席のみ）の上側を通すようにします。



⑪ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
※強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑨シート下側を通したベルトを、後ろ側へ引き出します。



⑫カバーのラインを整え、1列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けして下さい。

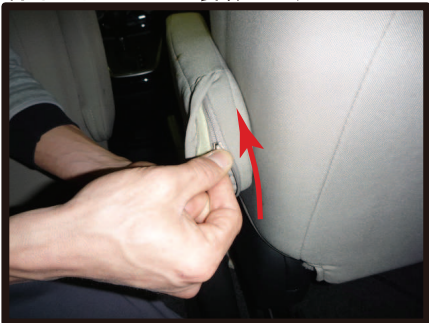
1 列目背もたれ



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、表紙から4枚目と5枚目の『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

背もたれカバーの装着には、アームレストの取り外しが必要です



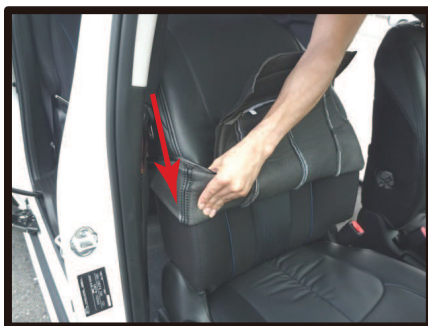
- ①始めに、背もたれからアームレストを取り外します。
図のようにアームレストのファスナーを矢印方向に開きます。



- ④背もたれカバーを半分ほど裏返した状態で、シートにかぶせます。
この際、カバーを肩口までしっかり入れ込んで下さい。



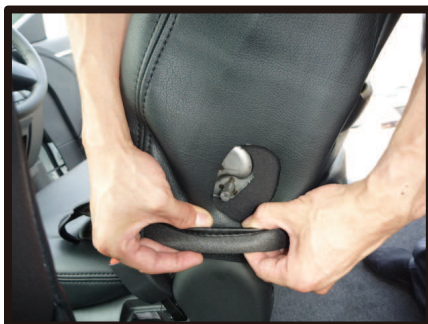
- ②ファスナーを開くと、中にボルトが見えますので、ラチェット等を使用し、ボルトを外します。



- ⑤カバーを左右均等に引き下げていきます。



- ③ボルトを外すと、アームレストが取り外せます。



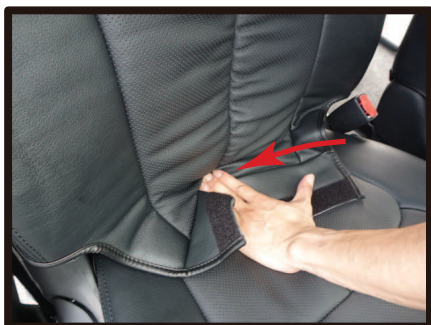
- ⑥アームレスト取り付け位置は、カバーの加工穴から取り出します。



⑦カバーを全体にかぶせた状態です。



⑩ヘッドレスト台座部分はこのようになります。



⑧背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑪①カバーのラインを整えながら、生地たるみを無くし、②側面の生地たるみを中央へ寄せ、③たるみが出た生地を背もたれと座面の隙間に入れ込み、カバーを馴染ませます。



⑨ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑫入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。

2列目座面



- ⑬ 4ページの⑫で引き出した生地と、背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。

⚠注意⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。



- ① 座面カバーをシートの前側に引っ掛けるようにして、矢印方向にかぶせます。



- ⑭ 背もたれ背面に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。S字フックを座面下の適当な場所に固定すると、このようになります。

※図は別車種です



- ② 座面を跳ね上げ、側面のシワを無くすよう矢印方向にカバーを引っ張りラインを整えます。



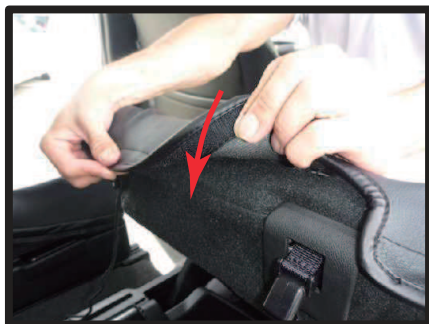
- ⑮ サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。

カバーのラインを整え、1列目背も

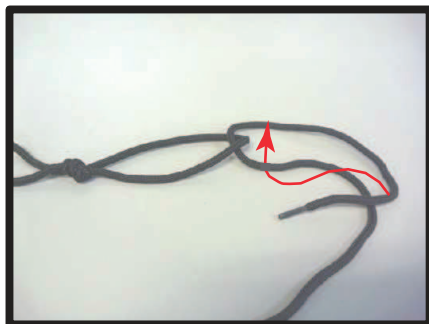
たれの完成です。



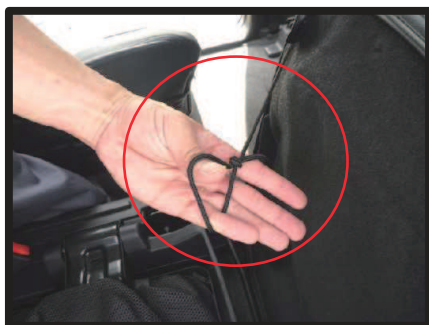
- ③ シート跳ね上げ時に引っ張るストラップ(○部)をカバーの加工穴から取り出します。



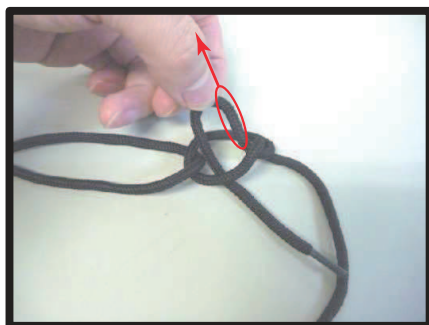
④カバー後方に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



⑦ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを図のように輪状にし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



⑤カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



⑧通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。
※ヒモの先端側を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



⑥⑤で作った輪に、もう一方のヒモを通し、左右に引き絞って結び留めます。
※ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



⑨正しくヒモを結び留めると、このようになります。
この状態でヒモの先端側を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

2列目座面続き



- ⑩余ったヒモは、図のように6ページの④で取り付けしたカバーとシートの間隙に入れ込みます。



- ⑪カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
助手席側も同様にに取り付けて下さい。

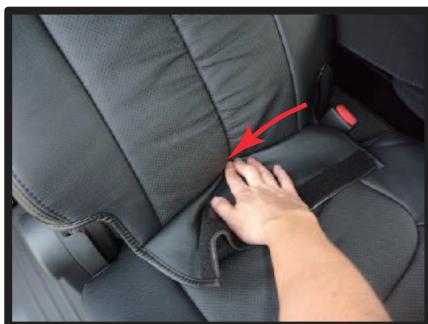
2列目背もたれ



- ①3ページの①～③と同様に、2列目アームレストを取り外し、背もたれカバーを半分ほど裏返した状態で、シートにかぶせます。



- ②アームレスト取り付け部分は、カバーの加工穴から取り出します。
カバーを全体にかぶせ、1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。



- ③背もたれと座面の間隙に生地を入れ込みます。



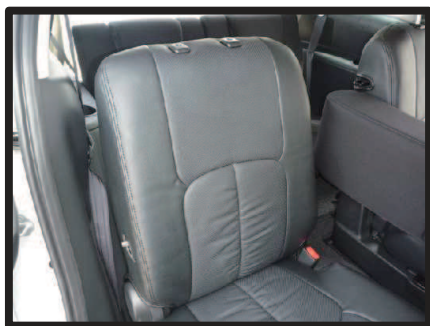
④入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑦助手席側は、背もたれカバーをかぶせる際に、アームレスト（中央）をかわすようにし、図のように生地同士をマジックテープで固定します。



⑤引き出した生地と、背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



⑥カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが同様に取付けます。

2列目補助席座面



①SCのタグが付いたカバーをシート
のラインに合わせて、前側からかぶせ
ます。



④シートを格納（裏返した）状態にし
②で巻き込んだ生地をマジックテー
プでシートに直接固定します。



②カバー後ろ側の生地をシート下に巻
き込むようにかぶせます。
※図は、作業がしやすいようにシート
を跳ね上げています。



⑤カバー前側の生地もしっかり固定し
ます。

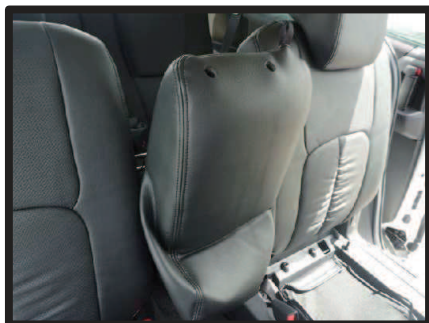


③シワが入らないよう、カバー側面の
生地を馴染ませながら、カバーに付
いているマジックテープでシートに
直接固定します。



⑥カバーのラインを整え、2列目補助
席座面の完成です。

2列目補助席背もたれ



①SBのタグが付いたカバーを半分ほど裏返した状態で、シートにかぶせていきます。



④カバー側面のファスナーを生地内に寄せながら閉じます。



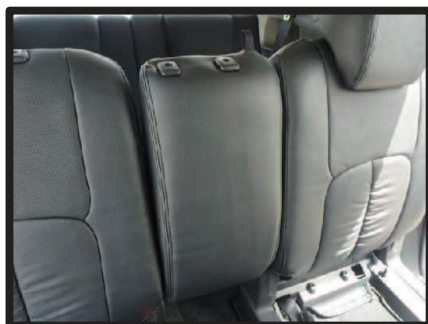
②カバーの加工穴からストラップを取り出します。



⑤生地同士をマジックテープで固定します。



③シートの下側に引っ掛けるように、カバーをかぶせます。
※図は、作業がしやすいようにシートを跳ね上げています。



⑥1列目背もたれと同様に、ヘッドレストの台座を取り出し、カバーのラインを整え、2列目補助席背もたれの完成です。

3 列目座面



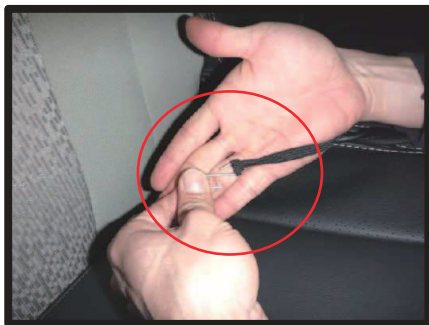
- ①始めにシートベルトのバックル部とシートを固定しているゴムバンドを抜き取ります。
※カバー装着後は、このゴムバンドは使用しません。



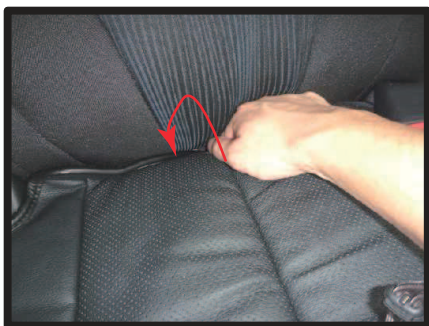
- ④カバーに付いているゴムバンドに、①で外したシートベルトのバックル部を通します。



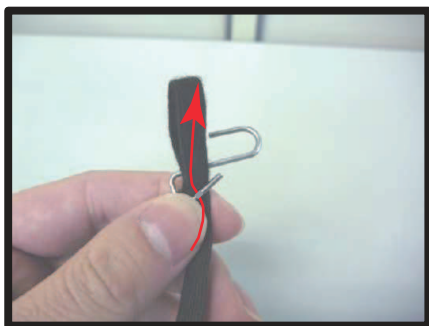
- ②座面カバーをシートのラインに合わせ、前側からかぶせていきます。



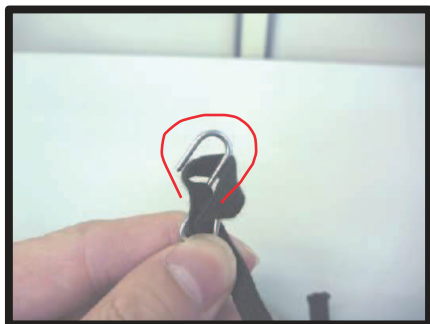
- ⑤カバー両側面に付いているゴム（4ヶ所）に、付属のS字フックを取り付けます。



- ③背もたれを手前に引き倒しながら、座面の隙間に生地を入れ込み、カバーに付いているマジックテープでシートに直接固定します。



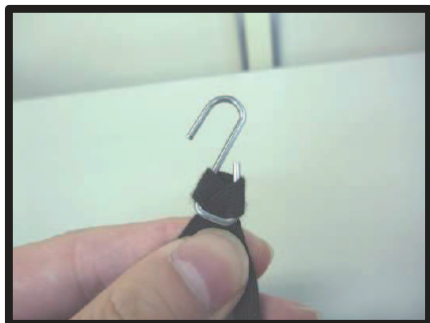
- ⑥ゴムとS字フックの取り付け方は、始めに図のようにS字フックにゴムを通します。



⑦通したゴムを、図の赤線のようにしてS字フックにかぶせます。



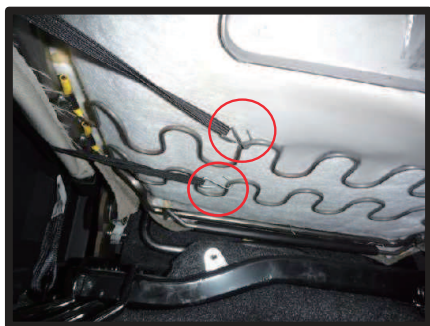
⑩カバー前側に付いているマジックテープベルトは、シート下側の金属バーに巻きつけ固定します。



⑧かぶせたゴムを引き絞る事で、図のようにS字フックがゴムに固定されます。



⑪カバーのライン整え、3列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けて下さい。



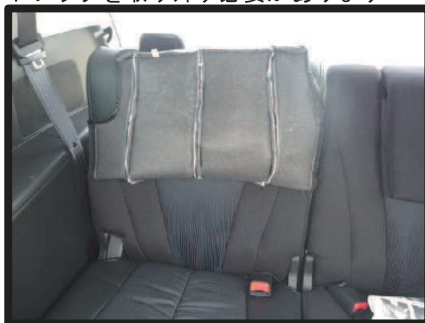
⑨カバー側面の固定は、ゴムに取り付けたS字フックをシート下側の金属部分に引っ掛けます。

3 列目背もたれ

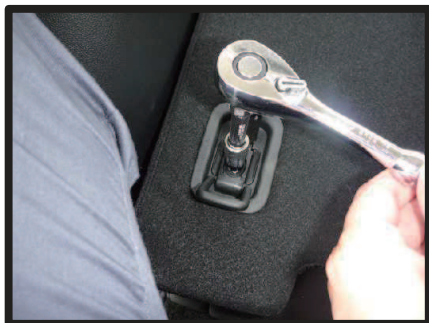
背もたれカバーの装着には、背面のカーゴネットフックを取り外す必要があります



①始めに、シート背面のカーゴネットフックを取り外します。
図のように、ヘラ等の先の細いものを使用し、カーゴネットフックのプラスチック部を起こします。



④背もたれカバーを半分ほど裏返した状態で、シートにかぶせます。
1列目と同様に、ヘッドレストの台座をカバーから取り出します。



②プラスチック部を起こすと、中にボルトがありますので、ラチェット等を使用し、ボルトを外します。



⑤カバー背面の加工穴からシートリクライニング用ストラップを取り出します。



③ボルトを外すと、カーゴネットフックと台座が取り外せます。



⑥カバー背面の生地に付いているマジックテープをシートに直接固定します。

ヘッドレスト



⑦背もたれを手前に引き倒しながら、背もたれの隙間に生地を入れ込み、カバーに付いているマジックテープでシートに直接固定します。



①ヘッドレストのカバーを半分ほど裏返した状態で、1列目ヘッドレストのラインに合わせかぶせます。

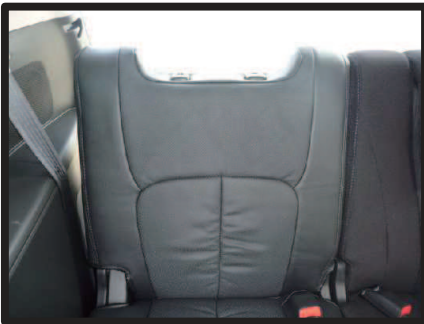


⑧①～③で外したカーゴネットフックを外した逆の手順で元に戻します。

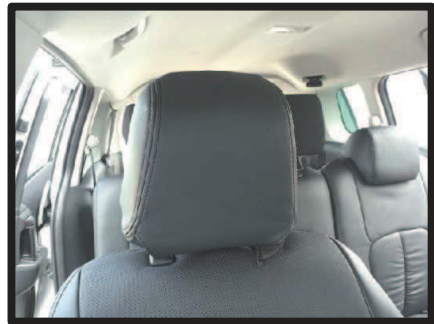


②ラインがずれないように、左右均等にカバーを引き下げます。

※ヘッドレストの角部分のカバーは、引っ張り過ぎると破れる恐れがありますので慎重にかぶせて下さい。



③カバーのラインを整え、3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けて下さい。

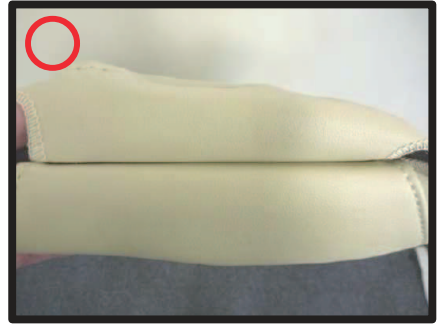


③カバーをかぶせ、ラインを整えます。

ヘッドレスト続き



④シートからヘッドレストを取り外し
ヘッドレスト裏でプラスチックフックで固定します。



⑦正しくプラスチックフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



⑤プラスチックフックの固定方法は、カギ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



⑧間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に、図のように平らなプラスチックの縫製糸が見えています。



⑥間違った固定方法です。
平らなプラスチックのみをカギ状のプラスチックに引っ掛けるだけではしっかり固定出来ません。



⑨ヘッドレストを元に戻し、1列目ヘッドレストの完成です。



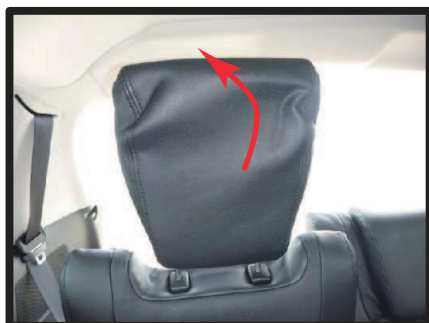
⑩ 2列目ヘッドレストは、カバーを前側に引っ掛けるようにし、後ろ側へかぶせます。



⑬ 3列目ヘッドレストカバーに付いているゴムを、図のようにヘッドレストにくぐらせながらカバーをかぶせます。



⑪ ヘッドレスト後ろ側の角部分を無理にかぶせようとするとうカバーが破れる恐れがありますので、図の矢印方向にヘッドレストを押しつぶすようにしながらカバーをかぶせて下さい。



⑭ カバーを矢印方向にかぶせていきます。



⑫ 1列目と同様にプラスチックフックでカバーを固定し、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央ヘッドレストも同様に取



⑮ ヘッドレスト後ろ側には、生地が届きにくいので、前側の生地を後ろ側に持ってくるようにしながらかぶせます。

ヘッドレスト続き

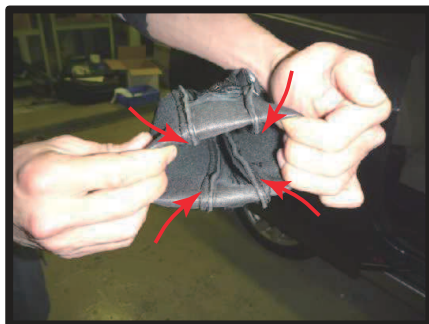


⑩カバーをかぶせた状態です。



⑪1列目と同様にプラスチックフックでカバーを固定し、3列目ヘッドレストの完成です。

アームレスト



①アームレストのカバーは、半分ほど裏返し、中の縫い代を図のように一定方向に揃える事で綺麗に取り付ける事が出来ます。



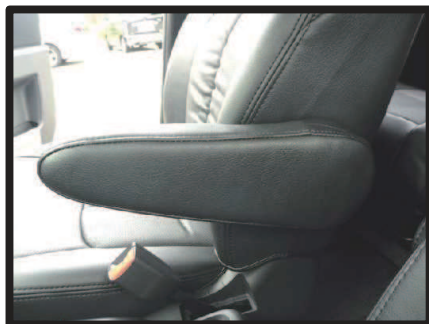
②取り外したアームレストにカバーをかぶせます。
この際、先端までしっかり入れ込むようにして下さい。



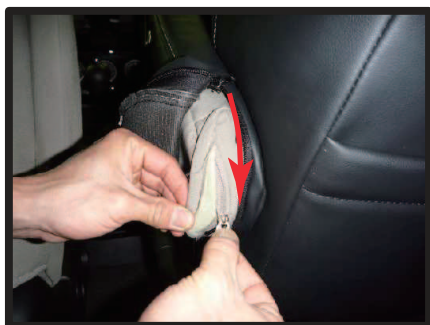
③アームレスト内側面（取り付け側）のみ、カバーをかぶせます。
外側面は、アームレストを背もたれに取り付けるまでカバーをかぶせないで下さい。



④アームレストを背もたれに取り付け
ボルトで固定します。



⑦1列目アームレストの完成です。



⑤アームレスト本体のファスナーを閉
じます。



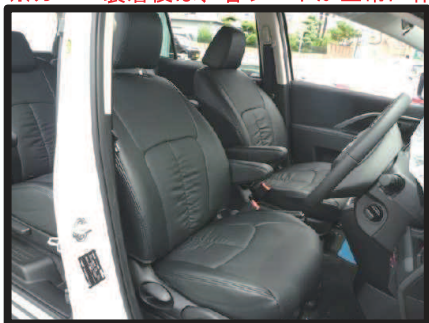
⑧2列目アームレストは、少し形状が
違いますが、同様に取り付けます。



⑥カバーのファスナーを閉じます。

完成図

※カバー装着後は、各シートが正常に作動するか確認して下さい



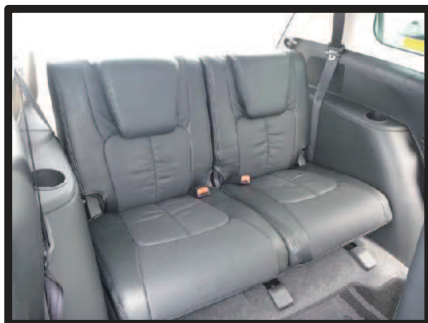
① 1列目



④ 2列目
補助席格納& 3列目ウォークスルー時



② 2列目
補助席使用時



⑤ 3列目



③ 2列目
補助席アームレスト使用時



⑥ 3列目
格納時

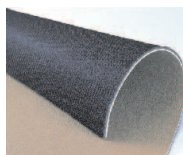


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。

